

留学生の声エッセイ 現代政策学部 フェドル アネット (FEDOR, Anett)

「私の日本旅」

皆さん、はじめまして。

ハンガリーのデブレツェン大学から来たフェドル アネットと申します。私は今、城西大学の経営学部で一年間留学しています。

私は高校生の時からずっと日本に留学したいと思っていました。そして、今年この夢が叶えられました。この5ヶ月でたくさんの経験をして、毎日活発に生活しています。

私が日本に来た理由は、文化をより知り、日本語をもっと上手になりたい思ったからです。

最初、私は日本語の能力について心配したけど、先生たちも親切だし、説明もわかりやすかったから、授業でたくさん学ぶことができました。私は日本語を話すことが上達しましたが、まだ勉強が必要です。でも、4月から日本語の授業だけでなく、もっと経営の授業でビジネスの知識を広げたいです。

私たちが日本へ来た時に、国際教育センターにはいつもお世話になって、JISTと一緒に面白いイベントを作ってくれました。



みんなのおかげで、新しい生活に早く慣れていきました。大学が始まる前に、JISTと一緒に川越に行きました。

ゆかたを初めて着て、歴史的なまちを歩いて、本当に楽しかったです。私たちは秩父と長野にも行きました。旅行以外に大学でもたくさんイベントがありました。私にとって、クリスマスパーティーで他のメンバーとゲームをすることは一番面白かったです。

そして、ほかのイベントも楽しみにしています。

ゆかたを初めて着た！

横浜の船とセルフィーを取った

大学旅行以外に、友達と一緒にたくさん場所に行くことができました。横浜の景色は本当にきれいで、すべてを見て回るには一日には足りません。



そして、私はよく東京に行きます。何度も行っても、常に新しいものを探検することができます。ゲームセンターに行ったり、いろいろなレストランに美味しい食事を食べたり、渋谷と原宿にショッピングをしたり、東京でやるものがたくさんあります。首都にはきれいな場所も多すぎて、この一年間に全部を見ることはできません。明治神宮の美しさや皇居の歴史的な雰囲気が本当に素晴らしいです。



東京の美しさ



買い物後のご褒美

日本にいる時間の半分がもう過ぎました。でも、日本の生活についていい経験を積むことができました。たくさんきれいな場所も見て、友達も作りました。

日本に来られて本当に感謝しています。私の人生の忘れられない思い出になります。

(2023年2月)